

所属	人文学部 人文学科	職名	准教授	フリガナ	ミツイマキ	生年月	1975年4月
		氏名	三井真紀				
最終学歴	埼玉大学教育学研究科学校教育専攻学校教育専修(幼児教育分野)			学位	修士(教育学)	専門分野	保育・幼児教育学
担当科目	フレッシュマンゼミ、チャイルドケアゼミ、保育原理、幼児理解の研究、幼児教育課程論、保育実践演習、教職実践演習、保育の表現技術、幼児教育方法、保育者論、保育内容(表現Ⅰ)、特別研究Ⅰ、特別研究Ⅱ、卒業研究						
所属学会	日本保育学会、日本比較文化学会、日本こども社会学会						
I 教育活動							
	教育実践上の主な業績			年月日	概要		
2014	授業へのコメント、質問の受付およびフィードバック			2014年4月～2015年3月	授業内において学生からのコメントや質問を受ける機会を設けフィードバックを通じた学習に力を入れた。		
2015	授業へのコメント、質問の受付およびフィードバック			2015年4月～2016年3月	授業内において学生からのコメントや質問を受ける機会を設けフィードバックを通じた学習に力を入れた。		
2016	授業へのコメント、質問の受付およびフィードバック			2016年4月～2017年3月	授業内やゼミにおいて、学生からのコメントや質問を受ける機会を度々設け、フィードバックを通じた学習に力を入れた。		
2017	授業へのコメント、質問の受付およびフィードバック			2017年4月～2018年3月	授業内やゼミにおいて、学生からのコメントや質問を受ける機会を度々設け、フィードバックを通じた学習に力を入れた。		
2018	授業へのコメントカード記載へのフィードバック			2018年4月～2019年3月	すべての講義内において、学生のコメント/質問を受ける機会を設け翌週にフィードバックを実施した。		
2019	講義コメントカードへの毎回のフィードバック			2019年4月～2020年3月	すべての講義内において、学生のコメント/質問を受ける機会を設けた。翌週に必ず質問に回答し、フィードバックを実施した。		
2020							
2021							
2022	講義コメント(カード)への毎回のフィードバック			2020年4月～2021年3月	すべての講義内において、学生のコメントや質問を受ける機会を設けた。翌週に必ず質問に回答し、オンラインでも可能な限りフィードバックを実施した。		
				2021年4月～2023年3月	すべての講義内において、学生のコメントや質問を受ける機会を設けた。翌週に必ず質問に回答し、オンラインでも可能な限りフィードバックを実施している。		
2	作成した教科書、教材、参考書						
	なし						

3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 なし						
2014- 2019  2020 2021 2022	4 その他教育活動上特記すべき事項 子育て支援サークル「くれよん部」顧問		2014年～2018	子育て支援サークルの顧問として、学生へのスーパービジョン等を実施した。		
			2019	本学の子育て支援サークル顧問として学生へのスーパービジョンおよび関係団体との調整役を担った。		
	子育て支援サークル「くれよん部」顧問		2020年～2022	子育て支援サークル「くれよん」顧問として、学生へのスーパービジョンおよび外部団体との調整役を担った。		
II 研究活動						
	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所又は発表雑誌等の名称（巻・号数を含む）	編者・著者名（共著の場合のみ記入）	該当ページ数
	1 著書 なし					
2016	フィンランドにおける多文化保育の研究：子育てをめぐるパラダイムシフト	単著	2016年12月	九州ルーテル学院大学紀要 VISIO No. 46		pp. 1～9
2017	日本における多文化保育の政策・実践・研究の動向と課題	共著	2017年10月	九州ルーテル学院大学紀要 VISIO No. 47		pp. 19～29
2018	フィンランドの保育と共生の原理—幸福の国の子育てをみつめて—	単著	2018年	九州ルーテル学院大学紀要 VISIO48号		1-6
	保育現場にみられる多文化共生と環境構成の原理（1）—A幼稚園の事例から—	共著	2018年月	九州ルーテル学院大学紀要 VISIO48号	三井真紀、石井章仁、林悠子、韓在熙、松山有美	15-20
	韓国・オーストラリア・米国・フィンランドに見られる多文化保育の現状と課題	共著	2019年3月	佛教大学社会福祉論文集 15巻	三井真紀、林悠子、韓在熙、松山有美	1-20

2019	フィンランドの保育における共生の現状	単著	2019年12月20日	九州ルーテル学院大学 VISIO49号		51-58
2020	多文化保育における研究アプローチの課題	共著	2020年12月23日	九州ルーテル学院大学 VISIO(50)	三井真紀(筆頭)石井章仁, 韓在熙林悠子, 松山有美	55-62
	多文化保育にかかわる保育方法の実践と課題ー保育者の困り感と視覚的保育教材に着目して	共著	2021年1月31日	日本福祉大学こども発達学 論集(13)13-22	松山有美(筆頭)石井章仁, 韓在熙林悠子, 三井真紀	
2021	フィンランドの保育における一考察: 多文化共生のはじまりを読み解く	単著	2021年8月31日	九州ルーテル学院大学 VISIO(51)		39-46
	保育・幼児教育におけるICT活用の可能性ー幼児理解のパラダイムシフトに向けてー	単著	2021年12月31日	九州ルーテル学院大学人文 学部心理臨床学科 紀要論 文集 心理・教育・福祉研 究 第21巻第1号		25-30
	保育における隠れたカリキュラムの存在ー日本とフィンランドの事例からー	単著	2021年3月31日	九州ルーテル学院大学人文 学部心理臨床学科 紀要論 文集 心理・教育・福祉研 究 第21巻第2号		53-59
	韓国・オーストラリア・米国・フィンランドにおける多文化保育実践の考察	共著	2021年3月31日	九州ルーテル学院大学人文 学部心理臨床学科 紀要論 文集 心理・教育・福祉研 究 第21巻第2号	三井真紀(筆頭)石井章仁, 韓在熙林悠子, 松山有美	105-116
2014	3 その他 (1) 科学研究費補助金・若手研究(B) 「フィンランドにおける乳幼児期からの多文化保育モデルの研究」 (課題番号: 24730715) (2) スカンジナビア・ニッポン・ササカワ財	研究代表者 (単)  研究代表者 (単)	2014年度			

	<p>団助成金「フィンランドにおける家族支援の研究—在住日本人家族による参加型プロジェクトを通して—」</p> <p>(3)フィンランドにおける多文化保育と子育て支援の研究</p>	単	2015年3月14日	日本比較文化学会関東支部研究発表会	
2015	(1)フィンランドの多文化保育に関する実証的研究—アジア系移民の生活世界の分析	単著	2015年4月～2016年3月	2015年度学内研究活動補助金	
	(2)フィンランドにおける0歳からの多文化保育	単著	2015年6月13日	日本比較文化学会第37回全国大会（於；創価大学／東京）	
	(3)保育者養成大学に求められる課題—熊本市の事例から	共著	2015年9月22日	保育士養成協議会第54回研究発表（ロイトン札幌／北海道）	永野典詞、井崎美代、金戸清高、川畑博、香崎智郁代
2016	(1)フィンランドにおける多文化保育の研究—移民の子どもと生活世界—	研究代表者	2016年4月～2017年3月	平成28年度科学研究費助成事業助成金（基盤研究C） <課題番号16K04640>	
	(2)多文化保育・教育における保育者・教師の役割や専門性—外国につながる子どもや保護者への支援の実際—	共著	2016年5月8日	日本保育学科第69回大会（東京学芸大学小金井キャンパス）自主シンポジウム	咲間まり子、堀田正央、石曉玲、林悠子、内田千春、品川ひろみ、松山有美、中野明子、韓在熙
2017	(1)フィンランドにおける多文化保育の研究—移民の子どもと生活世界—	研究代表者	2017年4月～2018年3月	平成28年度科学研究費助成事業助成金（基盤研究C） <課題番号16K04640>	
	(2)多文化保育・教育における保育者・教師の役割や専門性①	共著	2017年5月10日	日本保育学会第70回大会（川崎産業大学）口頭発表	咲間まり子、堀田正央、石曉玲、林悠子、内田千春、品川ひろみ、松山有美、中野明子、韓在熙
	(3)他文化保育・教育における保育者・教師の役割や専門性②		2017年5月10日		

2018	多文化保育における保育者の専門性の課題	共著	2018年5月22日	日本保育学会第71回全国大会（仙台／口頭発表）	三井真紀、林悠子、韓在熙、松山有美	発表要旨集
	フィンランドにおける多文化保育の研究－移民の子どもと生活世	単著	2018年4月～2019年3月	科学研究費補助金（基盤研究（C）／研究代表者）		科研HP
2020	多文化保育とその研修に関する実態研究－保育者の「困り感」に注目して	共著	2020年度	保育士養成協議会 2019年度学術研究助成事業採択課題	三井真紀、石井章仁、林悠子、韓在熙、松山有美	
2021	フィンランドの保育における多文化共生の原理：学び・政策・まなざし	研究代表者	2021年4月～2022年3月	令和3年度科学研究費助成事業助成金（基盤研究C） <課題番号 21K02322>		
	多文化保育における保育者の「困り感」改善モデル構築	研究分担者	2021年4月～2022年3月	令和3年度科学研究費助成事業助成金（基盤研究C） <課題番号 21H00849>	三井真紀、石井章仁、林悠子、韓在熙、松山有美	
	多文化保育における保育者の「困り感」と配慮について－「多文化保育とその研修に関する実態研究」全国調査を基に－	連盟発表者	2021年5月18日	第74回日本保育学会（全国大会／オンライン）口頭発表	三井真紀、石井章仁、林悠子、韓在熙、松山有美	
	保育現場における多文化共生の課題	代表者	2021年9月19日	第43回日本比較文化学会（全国大会／オンライン）口頭発表		
	保育現場におけるステレオタイプの考察－フィンランドと日本における比較から－	代表者	2022年12月18日	日本比較文化学会第54回関東支部例会 口頭発表		
2022	韓国・オーストラリア・米国・フィンランドにおける多文化保育の現状と課題	連盟発表者	2022年5月13日	日本保育学会第75回大会 口頭発表		
	日本の多文化保育実践上の課題と展望	指定討論者)	2022年5月14日	日本保育学会第75回大会 シンポジウム		

-韓国・オーストラリア・米国・フィンランドの動向からの示唆をふまえて-					
保育者養成教育における多文化保育に関する現状と課題	連盟発表者	2023年3月5日	保育者養成教育学会第7回研究大会口頭発表		
保育者養成校の多文化保育に関する教育の現状と課題	共著	2023年2月2日受理(印刷中)	保育者養成教育学会(研究論文集)		

### Ⅲ 社会的活動

年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称	所属、委託団体、授与機関等の名称
2016	1 職務専念義務免除による活動 (1)2016年8月10日(2コマ)	九州ルーテル学院大学
	平成28年度 教員免許更新講習 「世界の子どもと日本の子ども」講師	
	(2)2016年8月20~23日(16コマ)	九州ルーテル学院大学
2017	(1)2017年8月(2コマ)	九州ルーテル学院大学
	平成29年度 教員免許更新講習 「世界の子どもと日本の子ども」講師	
	(2)2017年12月(16コマ)	九州ルーテル学院大学
2018	2018年度	熊本市
	熊本市子育て支援員研修講師	
	2018年4月~2019年3月	日本比較文化学会
	ハラスメント委員	
2019	2019年9月3日	熊本市子育て支援課
	熊本市子育て支援員研修講師	
	2019年7月21日	熊本県生涯学習推進センター
	くまもと県民カレッジ「きつとみつかるわたしの時間」講師	
2014	2 公開講座、講演、研究会活動 (1)2014年4月~2015年3月	日本比較文化学会
	セクシャルハラスメント委員	
	(2)2015年1月27日	よろこび保育園(大津町)
	「0歳児クラス活動」講師	
	(3)2014年9月13日	フィンランド邦人子育て支援団体こひつじ園(ヘルシンキ)
	「子育て座談会」ゲスト講師	
2015	(1)2015年8月および11月	熊本市
	熊本市子育て支援員研修会講師「乳幼児の生活と遊び」「乳幼児の発達と遊び」	
	(2)2015年4月~3月	日本比較文化学会
	ハラスメント委員	

2016	(1)2016年11月および2月(4コマ)	熊本市子育て支援員研修会講師「乳幼児の生活と遊び」「乳幼児の発達と遊び」	熊本市
	(2)2016年4月～2017年3月	ハラスメント委員	日本比較文化学会
2017	(1)2017年(4コマ)	熊本市子育て支援員研修会講師「乳幼児の生活と遊び」「乳幼児の発達と遊び」	熊本市
	(2)2017年4月～2018年3月	ハラスメント委員	日本比較文化学会
2018	(1)2018年度	熊本市子育て支援員研修会講師「乳幼児の生活と遊び」「乳幼児の発達と遊び」	熊本市
	(2)2018年4月～2019年3月	ハラスメント委員	日本比較文化学会
2019 ～	2019年4月～2023年3月	熊本市子育て支援員研修会講師 「乳幼児の生活と遊び」「乳幼児の発達と遊び」	熊本市
	2022	2020年4月～2023年3月	日本比較文化学会
	2022年8月5日	熊本市キャリアアップ研修講師	熊本市
3 社会的表彰 なし			